

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	安田町 (39304)
地域名 (地域内農業集落名)	安田 (大野・不動・安田・新町)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	34 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	34 ha
② 田の面積	32 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

当該地域は主に施設野菜及び露地野菜の栽培、水稻との複合経営が行われているが、不在地主による遊休農地や、農業者の高齢化が進み、後継者も少なく、遊休農地の更なる増加が懸念される。

このため、分散する担い手の農地を集約化するとともに、地域で取り組める新たな高収益作物や栽培方法を検討していく必要がある。

また、近年有害鳥獣被害も発生しており、資材高騰や米価の下落とあいまって所得低下の要因となっている。

## 【地域の基礎データ】

主な作物:施設野菜(ナス)、露地野菜(オクラ、ジャガイモ等)、水稻、WCS用稻、牧草

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域の主要品目であるナス・水稻について、生産の維持・拡大を図るため、新規就農希望者や入作を含め生産拡大を図る者に対し農地の集積・集約化を図る。

多面的機能支払交付金を活用し、耕作している農地、水路や農道の維持管理を継続して行う。

地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるように必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

## (1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理機構への貸付を推進し、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、農業を担う者による農地利用も進める。

## (2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	13 %	将来の目標とする集積率	13 %
--------	------	-------------	------

## (3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

耕作放棄地の解消により団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。

### 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

#### (1)農用地の集積、集団化の取組

地域計画に基づく目標地図の作成により、農地中間管理機構を活用し、農地の集積・集約化を行う。

#### (2)農地中間管理機構の活用方法

実施可能な農地を中間管理機構に貸し付け、段階的に集約化を進める。

#### (3)基盤整備事業への取組

過去に基盤整備を実施しているものの、小区画や不整形、給排水面に問題を抱える等の農地も一部あることから、農業経営の生産効率の向上や農地の集積、集約化を図るための耕作条件改善に取り組むべく、地域住民の理解を得ながら、基盤整備事業の着手に向けた検討を進める。

#### (4)多様な経営体の確保・育成の取組

認定農業者や認定新規就農者の確保に努め、JAや町の関係機関と連携し、集積できる農地の確保等を行っていく。

#### (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

集落営農組織と連携し、農作業受託や機械共同利用等、地域内での農作業の効率化を図り、遊休農地の発生防止に努める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカなどによる被害を拡大しないよう、侵入防止柵を設置するとともに、適宜、被害情報等を提供し、有害鳥獣駆除等の対策を効果的に実施する。また、鳥獣の活動範囲が拡大しないよう、荒廃農地等の発生を抑える。
- ⑦中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業と連携し、適切な維持管理を行う。
- ⑧園芸用ハウス等農業用施設の整備においては、補助金、交付金や制度資金を活用する。
- ⑨生産された飼料作物(牧草・WCS)は、中芸管内の畜産農家に供給し、家畜排せつ由来堆肥は中芸管内の生産者に供給する。

### 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
	別紙のとおり	ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
計	41経営体	17.7 ha	0 ha		17.7 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

## 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

## 6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	1	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	1
2	到達	2	水稻・オクラ	2.5 ha	ha	水稻・オクラ	2.5 ha	ha	2
3	到達	3	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	3
4	到達	4	飼料作物	0.4 ha	ha	飼料作物	0.4 ha	ha	4
5	到達	5	水稻・施設ナス	0.1 ha	ha	水稻・施設ナス	0.1 ha	ha	5
6	利用者	6	水稻・柚子	0.3 ha	ha	水稻・柚子	0.3 ha	ha	6
7	利用者	7	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	7
8	到達	8	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	8
9	到達	9	水稻・飼料作物	0.7 ha	ha	水稻・飼料作物	0.7 ha	ha	9
10	到達	10	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	10
11	到達	11	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	11
12	到達	12	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	12
13	到達	13	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	13
14	到達	14	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	14
15	到達	15	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	15
16	到達	16	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	16
17	到達	17	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	17
18	利用者	18	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	18
19	到達	19	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	19
20	利用者	20	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	20
21	到達	21	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	21
22	到達	22	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	22
23	利用者	23	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	23
24	利用者	24	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	24
25	到達	25	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	25
26	利用者	26	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	26
27	到達	27	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	27
28	認農	28	飼料作物	1.5 ha	ha	飼料作物	1.5 ha	ha	28
29	到達	29	水稻・施設ナス	0.6 ha	ha	水稻・施設ナス	0.6 ha	ha	29
30	到達	30	水稻	0.6 ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	30
31	到達	31	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	31
32	利用者	32	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	32
33	利用者	33	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	33
34	利用者	34	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	34
35	利用者	35	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	35
36	利用者	36	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	36
37	利用者	37	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	37
38	利用者	38	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	38
39	到達	39	水稻	4.2 ha	ha	水稻	4.2 ha	ha	39
40	利用者	40	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	40
41	利用者	41	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	41